

(2) 土地のようす

都路村の面積は一二五・三七平方キロメートルあります。都路村は阿武隈高地の中にあり、周りが高い山で囲まれています。標高三五〇メートル以上の高地にあって、傾斜地が多く、霜、冷害などの影響を受けやすいところです。土地は肥えており、稻作、養蚕、葉たばこ、牧草地などに適しています。

周囲にあるおもな山は、東に三郡森（さんぐんもり）（六九五メートル）、南に大鷹鳥谷山（おおたかとやま）（七九四メートル）、西に桧山（ひやま）（九九二・五メートル）、鳴子山（なるこやま）（七六四・八メートル）、鎌倉岳（かまくらだけ）（七九四メートル）、北に五十人山（ごじゅうにんやま）（八八三・一メートル）です。

都路村を流れているおもな川は、高瀬川（たかせが）、南川、山口川、古道川などの二級河川があります。そのほか、十一の小河川が村のほぼ中央部で高瀬川に合流し、北東（浪江町）に流れています。

(3) 気候のようす

都路村の気候の特徴は、夏と冬の気温の差が大きいということです。一